

# 触媒

Vol. 34  
No. 1  
1992

SHOKUBAI  
(CATALYST)

## 時評

- 今中 利信 基礎および応用研究の融合と  
学会活動…………… 1

## 特集「インパクトを与えたこの研究」

- 小国 信樹 不斉増幅…………… 2  
細木 茂行 STMによる表面加工…………… 7  
富宅喜代一 クラスタービームによる触媒作用  
研究……………13  
井上 泰宣 弾性表面波を用いたデバイス型  
触媒——触媒活性の人工制御……………18  
菖蒲 明己 エチレン酸化用銀触媒の活性酸素  
と高機能化……………23  
大竹 正之 結晶性磷酸バナジウム触媒と  
パラフィン酸化……………28  
瀬川 幸一 脱硫触媒の活性点構造と協働効果…33  
雲林 秀徳 香りの触媒化学……………38

## コンピュータ応用シリーズ

- 石垣 慎也 ラボラトリーオートメーションに  
おけるEWS/LANの有効利用 ……43

レポート, 図書紹介

触媒学会  
Catalysis Society of Japan